

自動運転バスの縁石との接触事故の発生と今後の対応について

小松市では、小松駅・小松空港間での自動運転バスの運行を行っておりますが、本日、通年運行を行っている路線バスにおいて、レベル2での自動走行中に車両左側面下部が縁石に接触する事故が発生しましたので、次のとおり報告いたします。なお、本事故による負傷者は発生しておりません。

1. 発生日時 令和8年8月18日（火）10時18分（10時05分 空港発便）

2. 発生場所 小松駅西口広場（小松駅西口バスロータリー入口付近）

3. 発生時の状況

当該車両は、小松空港から小松駅に向かうバスであり、レベル2（運転操作の主体は運転者で、アクセル、ブレーキ操作及びハンドル操作の両方が部分的に自動化）での自動走行中に、駅西口バスロータリー入口付近において、車両左側面下部が縁石に接触しました。

4. 被害の状況

- ・乗客11人が乗車していたが、けが人はありませんでした。
- ・周辺の歩行者及び他車両等周囲への被害はありません。
- ・車両の外装の一部及び縁石に擦り傷が発生しています。

5. 事故後の対応

事故発生後、直ちに停車させ、乗客の負傷等の有無の確認及び危険防止のための必要な対応を行うとともに、警察への通報を行っております。また、該当便以降、当該車両での運行を中止し、代替車両にて運行を行っております。

6. 調査

現在、本市および関係事業者（BOLDLY株式会社、株式会社ティアフォー）にて、走行データ、車両状態、道路環境、運転操作の状況等を確認し、原因調査を進めています。

なお、5月13日に発生した接触事故との関連については、現在のところ不明です。

7. 今後の対応

原因究明及び安全性が確認されるまで、自動運転による運行は一時的に休止いたします。自動運転での運行再開の時期につきましては、改めてお知らせいたします。

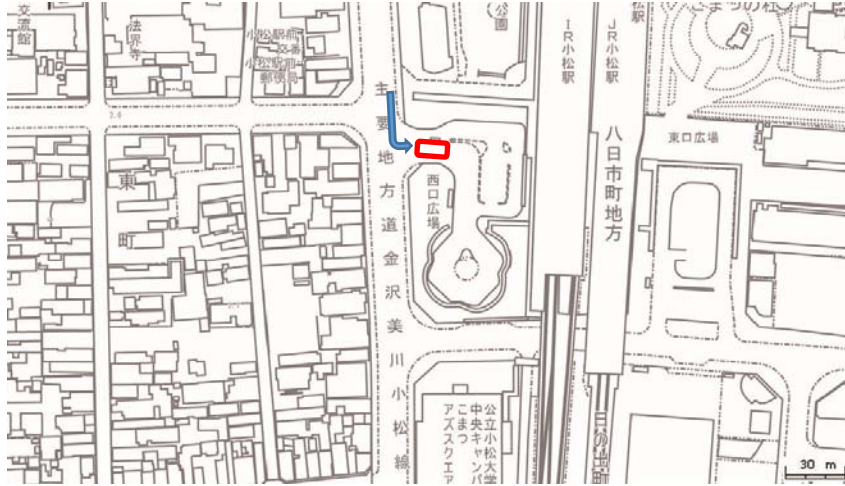
路線バス運行については、代車を活用して継続します。引き続き安全確保を最優先に、早期の原因究明及び再発防止策を徹底してまいります。

8. 本件に関するお問い合わせ先

小松市総合政策部地域交通政策室 TEL 0761-24-8396

事故発生場所・被害の状況

① 事故発生場所



② 被害の状況

